

3Dプリンター活用講座のご案内

～経営者向け一般講座～

3Dプリンターを使用して試作品や特殊パーツの作成、事前検証やミニチュアによる都市計画、医療分野など適用範囲は広がる一方です。近年は機械単価も下がり比較的導入しやすくなってきており、3次元データの作成についても以前に比べて簡単になったほか、インターネット上にある各種データを活用することも可能になり、もはや大手企業や研究機関だけのものではなくなってきました。



そこで3Dプリンターに興味のある皆様へ、いち早く3Dプリンターの活用を目的とした講座を設定しました。簡単な3Dデータや3Dスキャナを用いてデータ作成を行い、印刷の実演を行います。また、どのような場面で活用できるかや、ヒト、モノ、費用の面でのメリット、デメリットを解説いたしますので、今後の利用や導入へのご参考にしてみてはいかがでしょうか。

- ◇ 実施日：平成27年3月2日（月）14：00～17：00
- ◇ 定員：20名（先着順にて締め切ります）
- ◇ 受講料：1,620円
- ◇ 会場：スキルアップセンター空知
- ◇ 講師：重久 晃範（NPO法人建設スクエア北海道）
- ◇ 使用ソフト：AutoDesk123D（無償ソフト）
- ◇ 申込方法：下記受講申込書に必要事項をご記入の上、
スキルアップセンター研修課までFAXにてお申し込みください
⇒FAX：0125-23-5261
- ◇ 申込締切：平成27年2月26日（木）



※本講座は、助成金等の活用はできませんのでご了承ください

平成 年 月 日

スキルアップセンター空知「3Dプリンター活用講座」受講申込書

事業所名		TEL	
所在地		FAX	
受講者 役職名		受講者氏名	

（用紙をコピーしてお使いください）

※裏面もご覧ください→

3DCAD基礎講座のご案内

CIMとは建設分野で広がっているBIMを土木分野にも広げ、公共事業の一連の過程で、ICTツールと3次元データモデルの導入・活用により、建設事業全体の生産性向上を図ろうとする取り組みの事です。

国土交通省では試行・拡大期間の最終段階にあり、CIM導入に向けモデル事業を通じた効果検証や技術課題の検討などが急ピッチで進められています。

現在は、国土交通省が発注する業務・工事において、CIMモデルの作成・活用が想定されていますが、近い将来、地方自治体の案件にも拡大されていくことも予想されます。これまでの土木構造物の設計・施工は、2次元図面をベースに行われてきましたが、CIMでは2次元図面に加えて3次元モデルの作成・利活用が必要です。

また、当センターでは、近年、建設業界でも注目されている3Dプリンター及び3Dスキャナを導入し、3次元データを用いた模型製作なども実習・解説を行います。

当講座をご活用いただき、将来のCIMへの対応を見据えた技術者の更なるスキルアップにぜひお役立てください。

IT化に即したパソコン研修

◆CAD建設科

No.	コース名	日程	日数	定員	受講料(会員外)
		時間帯	時限		
013	AutoCAD Civil 3D基礎1	4/22, 23, 24	3	20	20,520円(22,800円)
		9:20~16:40	21		
014	AutoCAD Civil 3D基礎2	5/12, 13, 14	3	20	20,520円(22,800円)
		9:20~16:40	21		
内容	<p>・「AutoCAD Civil 3D」を用いた、簡単な3Dデータの構築や構造の理解、また、3Dプリンターや3Dスキャナとの連動など、一連の基本操作の習得を目指します。</p> <p>●対象者 AutoCADの基本操作ができる方</p> <p>◎会場 スキルアップセンター空知(滝川市流通団地3丁目6番23号 Ⅱ:0125-24-1880) ※各コースとも、会場に備え付けのパソコンを使用します</p> <p>◎講師 重久 晃範(NPO法人建設スクエア北海道)</p> <p>◎使用ソフト AutoCAD Civil 3D</p> <p style="text-align: right;">対象助成金: キ質+認助 助成対象時間: 20時間</p>				

※本コースは、CPDS(継続学習制度)の登録申請予定です。(登録されない場合もありますので、ご了承ください)

※お申込みの際は、当センターで発行している平成27年度研修・講座のご案内の5ページ「研修・講座申込書」に必要事項を記入、押印のうえご提出ください。(Fax可:0125-23-5261)

※裏面もご覧ください→